

李(明德)スナッチ、トータル3位

重量挙げ

(長崎県諫早市小野体育館)

2024
本県開催期間
7/21@▶8/12



男子102kg級スナッチとトータルで3位に入った
明德・李長浩(長崎県諫早市小野体育館)

1 会議室
2 会議室
3 会議室

▽男子96kg級スナッチ ①
三宮叶夢(大分・宇佐) 121kg
▽同ジャーク ①榎本凌也

▽北海道・十朗翔雲 157kg
▽同トータル ①榎本凌也
272kg(スナッチ115、ジャーク157)
▽男子102kg級スナッチ ①
辰巳航大(京都・海洋) 126kg
③李長浩(明德) 118kg
▽同ジャーク ①辰巳航大
150kg⑥李長浩142kg
▽同トータル ①辰巳航大
276kg(スナッチ128、ジャーク148)
③李長浩260kg(スナッチ118、ジャーク142)

▽男子102kg級スナッチ
①松山馨介(滋賀・堅田) 141kg
▽同ジャーク ①松山馨介
168kg
▽同トータル ①松山馨介
309kg(スナッチ141、ジャーク168)

李 本県競技の灯守る

3月の全国選抜大会ではトータル251kgの4位だった李は、そこから記録を9kg伸ばした。スナッチとトータルで3位と、堂々の結果を残した。父の順柱さんは中国の元五輪選手。ただ、李自身が昨年9月に競技を始めたのは、父の影響というわけではないそうだ。

明德の重量挙げ部は、かつて県協会理事長として競技環境を整備して多くの選手を育てた故・梅田正幸さんが、県立高教

168
▽男子学校対抗得点 ①日大藤沢(神奈川県) 94
(日大藤沢は3年連続3度目の優勝)
▽女子76kg級スナッチ ①大友みのり(宮城・宮城鷹)

72kg
▽同ジャーク ①大友みのり 90kg
▽同トータル ①大友みのり 182kg(スナッチ72、ジャーク90)
▽女子76kg級スナッチ ①真田明花李(富山・滑川)
77kg
▽同ジャーク ①真田明花李 93kg
▽同トータル ①真田明花李 170kg(スナッチ77、ジャーク93)
▽女子学校対抗得点 ①日川(山梨) 47
(1、2位は上位入賞数による。日川は初優勝)

諭を定年退職後に監督を務めた。梅田さんが2018年9月に75歳で急逝した後も、留学生を中心に県内で唯一存続していた。その部に勧誘され、軽い気持ちで入部。そして、本県の重量挙げの灯を守った。
自己ベストの記録で銅メダル獲得にも「もったいなかった」と満足はしていない。高校卒業後も競技を続けるかは未定だが、「280kgを挙げる」と次の目標を掲げた。
(井上太郎)